

# 成果報告書

## 地域部活動推進事業

担当部署	長崎県教育庁学芸文化課教育文化班		
所在地	長崎県長崎市	運営形態	地域移行 ・地域文化芸術団体等運営型
運営主体	雲仙市		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の7校全てが小規模校であり、各学校の吹奏楽部も部員数が減少しているため、大会やイベント等への参加が難しくなっている。</li> <li>・大会やイベント等は、休日に開催することが多いため、顧問の勤務時間が増加する要因の一つとなっている。</li> <li>・市内の7校全ての吹奏楽顧問は、吹奏楽経験がないため、技術指導や演奏活動を充実させることが難しい。</li> </ul>		
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の吹奏楽クラブの運営体制構築</li> <li>・休日に吹奏楽クラブで活動を行うことで、教職員の部活動指導に関する負担軽減</li> <li>・吹奏楽クラブの専門的な指導による、高い充実感が得られる部活動体制の構築</li> </ul>		
団体・組織等の連携	<p>The flowchart illustrates the organizational structure and flow of information for the project. At the top left is the Nagasaki Prefectural Education Commission (学芸文化課). At the top right is the Cloud City Education Commission (学校教育課). A double-headed arrow labeled '再委託・指導助言' connects them, with a '報告' arrow pointing from the Cloud City side back to the Prefectural side. Below the Prefectural side is a box for the '長崎県文化部活動の地域移行検討会' (Working Committee), which receives '報告' from the Cloud City side and sends '会への参加・事業報告等' back. Below the Cloud City side is the '雲仙ジュニアプラス' (Cloud City Junior Plus) club, which sends '指導助言・経費負担' back to the Cloud City Education Commission. A large arrow labeled '情報発信・普及・促進' points from the Working Committee down to a yellow box containing the project's goals: '◎部活動の段階的な地域移行' and '◎持続可能な部活動と学校の働き方改革の実現'. The Cloud City Junior Plus box lists details: participation for students in Cloud City middle schools, target activities as吹奏楽部, staff as Cloud City Junior Plus staff (including part-time consultants), and activities at schools and public facilities.</p>		
拠点校等	雲仙市立中学校(国見・吾妻・愛野・小浜・南串中学校)		
活動場所	雲仙市吾妻中学校体育館 雲仙市千々石中学校体育館 雲仙メモリアルホール		
活動概要	<p>休日における文化部(吹奏楽部)活動の段階的な地域移行を推進するため、令和4年5月に発足した地域クラブ『雲仙ジュニアプラス』をモデル事業実施団体に指定し、70%を超える吹奏楽部の参加を目標に地域部活動の実践研究に取り組んだ結果、市内7校中5校の吹奏楽部員が参加し、参加率(校数)の目標は達成することができた。</p> <p>しかしながら、地域クラブの会員となった吹奏楽部員は29名だったため、吹奏楽部員の参加率としては、市内7校の吹奏楽部員127名のうち約23%の参加となった。</p> <p>また、モデル事業の実施期間中、50～60日(回)程度の活動を見込んでいたが、実績としては合同練習やイベント出演等を含む41日(回)の地域クラブ活動を実施した。</p>		

## ○本事業による成果

- ・土曜日の午前中は各学校が練習日としているため、現時点では吹奏楽部顧問の負担軽減にはなっていない。
- ・雲仙市校長会中学校部会が部活動の地域移行に関する情報を『部活動だより』として発信することで、各学校の教師や生徒、保護者や地域住民など、雲仙市全体としての地域移行への関心度や理解度が深まった。
- ・地域クラブに関するアンケートでは、クラブ員・保護者とも90%以上が「満足」・「大変満足」と回答。
- ・地域クラブに参加した生徒は、自校だけの部活動では得られない貴重な経験を積むことができた。
- ・地域クラブの指導者による専門的な指導を受けることで、多くのクラブ員に技術面での向上が見られた。
- ・所属校の枠組みを超えた地域クラブ活動は、生徒の自主性や協調性などの面でも大きな成長に繋がった。

## ○児童・生徒への指導に関する工夫

- ・技術面の指導だけでなく、地域クラブの一員として活動するために必要な社会性の指導にも注力した。
- ・平日の部活動にも活用できる練習方法や注意点について、所属校の部員にも紹介できるように指導した。
- ・所属校の楽器を持参しての活動となるため、楽器の取り扱いには細心の注意を払う意識を徹底させた。
- ・自分が使用する楽器のメンテナンスについて、正しい知識と方法を指導した。

## ○運営上の工夫

- ・地域クラブ活動日の前日までに、クラブ員は必ず自校の学校長に楽器の借用届を提出するようにした。
- ・市内中学校の体育館で練習する場合は、クラブ役員が利用申請と鍵の受領及び返却を確実に行った。
- ・個人で運搬できない大型楽器については、運営部や保護者会が責任をもって運搬することとした。
- ・地域クラブ活動の支援者を一口500円の協賛金で募集し、賛同者には会報誌等を適宜配付した。
- ・地域クラブ活動のスケジュールをSNS上で共有し、参加の可否や参加状況等が容易に確認できるようにした。

## ○継続的な運営に関する課題

- ・雲仙ジュニアブラス設立の経緯としては、基本的にクラブ員の入部金や会費、サポーターからの協賛金など、自主財源による運営を前提としているため、次年度以降も地域クラブとしての活動は継続できるものと考えているが、総監督をはじめとする指導者やクラブ員保護者等の負担が大きいと、負担軽減に繋がる支援策について検討が必要。
- ・楽器やクラブ員の移動についてはクラブ員保護者の協力が必要不可欠であるため、雲仙ジュニアブラスへの参加を見合わせた家庭もあることから、地域クラブとしての活動、楽器やクラブ員の輸送・移動について、新しい活動の在り方や輸送・移手段の検討が必要。
- ・練習場所として市内中学校体育館等の公共施設利用申請を行う場合、雲仙ジュニアブラスは一般の民間団体と同様に利用料が発生しているため、部活動の地域移行に関係する団体が公共施設を利用する場合には、利用料の減免について検討が必要。
- ・各学校の吹奏楽部員が減少してきている中、雲仙ジュニアブラスに参加したいという生徒を一人でも多く増やし、地域クラブとしての活動を継続していくため、雲仙ジュニアブラスの魅力や活動内容の周知が必要。

## ○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画

- ・令和5年度には、モデル事業で浮き彫りになった地域移行に関する課題等を精査し、全ての学校部活動の段階的な地域移行について検討委員会を立ち上げ、市教育委員会として本格的な検討を進める。
- ・市教育委員会では市内小中学校の在り方について検討するための検討委員会を設立予定だったため、その検討委員会の中で部活動の段階的な地域移行についても検討することし、雲仙市に適した部活動の段階的な地域移行を目指す。
- ・部活動の地域移行に関する検討期間については、単年度で結論を出すことを目的とせず、各部活動の指導者や顧問、生徒の保護者や社会体育競技の関係者等からも意見を聴取し、雲仙市で持続可能な地域クラブの在り方について議論を重ねる。
- ・雲仙ジュニアブラスについては、地域クラブとしての活動を継続していくことが部活動の地域移行に関する検証に繋がるため、市教育委員会として可能な範囲での支援を検討する。

○令和4年度 取組状況等

参加者	人数等	29名(市内7校中5校から参加)																																														
	募集方法	雲仙ジュニアプラスの代表者が各学校で説明会を開催し、会員募集の案内を配布。																																														
指導者	人数等	吹奏楽経験者:6名(うち学校教諭2名)																																														
	募集方法	募集なし(雲仙ジュニアプラス代表者等の個人的ネットワークを活用)																																														
参加者の移動手段		基本的には保護者の送迎																																														
活動費用	指導者謝金等	指導者謝礼:1,600円/日(回) 支援員謝礼:1,050円/日(回)																																														
	その他	雲仙市吾妻中学校体育館 1,600円/回(4h) 雲仙市千々石中学校体育館 1,600円/回(4h) 雲仙メモリアルホール 4,000円/回(4h)																																														
活動財源	会費	入部金:3,000円 会費:1,000円/月 ※遠征費、合宿費、臨時的必要費用あり(その都度の精算により負担)																																														
	その他	寄附金、サポーター協賛金(一口500円)等																																														
スケジュール	基本活動	原則として土曜・日曜・祝日が練習日																																														
	年間		<table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>実施事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月28日</td> <td>第1回雲仙市地域部活動実践研究会議</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月11日</td> <td>長崎国際音楽祭演奏</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月27日</td> <td>雲仙マーチングクリニック受講及び成果発表会演技演奏</td> <td>九州大会出場権獲得</td> </tr> <tr> <td>9月10日</td> <td>マーチングコンテスト県大会フェスティバルの部演技演奏</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9月17日</td> <td>島原半島吹奏楽研究会合同演奏会演奏</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月1日</td> <td>ビッグバンドジャズフェスティバル賛助出演</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月3日</td> <td>小浜中全国大会出場記念コンサート賛助出演</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月13日</td> <td>第27回マーチングin九州2022出場</td> <td>金賞受賞</td> </tr> <tr> <td>11月26日</td> <td>長崎ヴェルカ ハーフタイム演奏</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月27日</td> <td>雲仙市民芸術祭演奏</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月4日</td> <td>雲仙市産業まつりステージイベント出演</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月19日</td> <td>第2回雲仙市地域部活動実践研究会議</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月25日</td> <td>長崎県アンサンブルコンテスト一般の部出場</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月5日</td> <td>基礎力アップ講習会(島原半島内の中学1・2年生対象)</td> <td>3市10校参加</td> </tr> </tbody> </table>	時期	実施事項	備考	7月28日	第1回雲仙市地域部活動実践研究会議		8月11日	長崎国際音楽祭演奏		8月27日	雲仙マーチングクリニック受講及び成果発表会演技演奏	九州大会出場権獲得	9月10日	マーチングコンテスト県大会フェスティバルの部演技演奏		9月17日	島原半島吹奏楽研究会合同演奏会演奏		10月1日	ビッグバンドジャズフェスティバル賛助出演		11月3日	小浜中全国大会出場記念コンサート賛助出演		11月13日	第27回マーチングin九州2022出場	金賞受賞	11月26日	長崎ヴェルカ ハーフタイム演奏		11月27日	雲仙市民芸術祭演奏		12月4日	雲仙市産業まつりステージイベント出演		12月19日	第2回雲仙市地域部活動実践研究会議		12月25日	長崎県アンサンブルコンテスト一般の部出場		2月5日	基礎力アップ講習会(島原半島内の中学1・2年生対象)	3市10校参加
		時期	実施事項	備考																																												
		7月28日	第1回雲仙市地域部活動実践研究会議																																													
		8月11日	長崎国際音楽祭演奏																																													
		8月27日	雲仙マーチングクリニック受講及び成果発表会演技演奏	九州大会出場権獲得																																												
		9月10日	マーチングコンテスト県大会フェスティバルの部演技演奏																																													
		9月17日	島原半島吹奏楽研究会合同演奏会演奏																																													
		10月1日	ビッグバンドジャズフェスティバル賛助出演																																													
		11月3日	小浜中全国大会出場記念コンサート賛助出演																																													
		11月13日	第27回マーチングin九州2022出場	金賞受賞																																												
		11月26日	長崎ヴェルカ ハーフタイム演奏																																													
		11月27日	雲仙市民芸術祭演奏																																													
		12月4日	雲仙市産業まつりステージイベント出演																																													
12月19日	第2回雲仙市地域部活動実践研究会議																																															
12月25日	長崎県アンサンブルコンテスト一般の部出場																																															
2月5日	基礎力アップ講習会(島原半島内の中学1・2年生対象)	3市10校参加																																														
保険加入等	長崎県PTA連合会 小・中学生総合保障制度(HWプラン以上)に加入 ※保護者負担(5,000円/年)																																															

【活動の様子（写真添付）】

